

## 当金庫の概要 (平成19年9月30日現在)

- 本店所在地/長野県松本市丸の内1番1号  
〒390-0873  
電話 0263-35-0001
- 設 立/大正11年2月
- 預 金/3,191億円
- 貸 出 金/1,685億円
- 会 員 数/41,484名
- 出 資 金/11億円
- 常勤役員数/325人
- 店 舗 数/28店舗

THE MATSUMOTO SHINKIN BANK 2007

松本信用金庫 平成19年度上半期ディスクロージャー

# 平成19年度上半期情報の開示について

平素は、松本信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたび、当金庫の平成19年度上半期（平成19年4月1日から平成19年9月30日）の業績をまとめました「平成19年度上半期ディスクロージャー」を作成いたしました。ご高覧のうえ、当金庫の経営につきまして、より一層のご理解をいただければ幸いに存じます。

※本資料の記載金額・比率は単位未満を切り捨てて表示しております。  
※記載事項については、監査法人の監査は受けておりません。

## 1 預金・貸出金および収益の状況

今期は預金は順調に推移し、平成19年3月末比82億円の増加となりました。

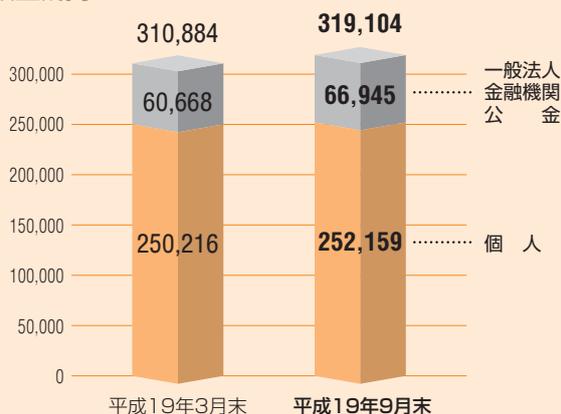
貸出金は、個人向け貸出（住宅ローン等）が順調に伸張したものの、事業性貸出金が低調であったため、平成19年3月末比10億円の減少となりました。

収益につきましては、前年同月（平成18年9月末）と比べ、良好に推移しております。業務純益は367百万円、経常利益は300百万円、当期純利益は249百万円の増加となっております。

### ◆預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

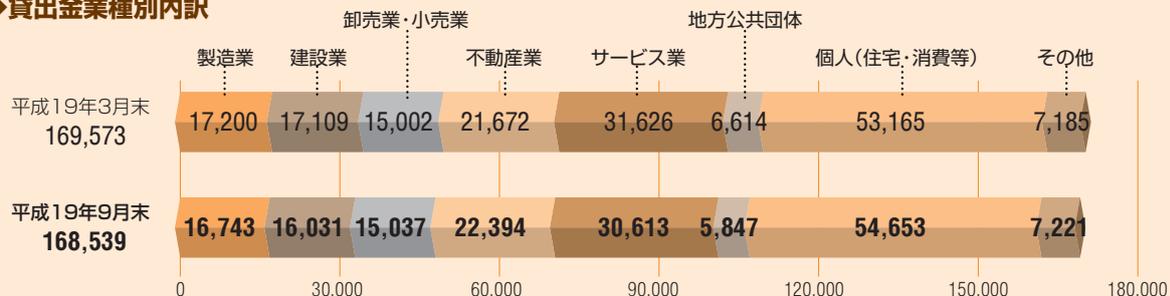
#### ◆預金残高



#### ◆貸出金残高



#### ◆貸出金業種別内訳



### ◆収益等の状況

（単位：百万円）

区分	平成18年9月末 (18年度上半期)	平成19年3月末 (18年度全期)	平成19年9月末 (19年度上半期)
業務純益	812	2,148	1,180
経常利益	556	958	856
当期純利益	597	418	846



## 4 自己資本の充実の状況

自己資本比率は金融機関の経営の健全性、安全性を示す重要な指標です。当金庫のように国内でのみ業務を行う金融機関は4%以上を維持することが求められております。

当金庫の平成19年9月末における最低所要自己資本額（4%相当額）は5,949百万円でありますが、現状において20,273百万円を有しており、自己資本比率は、13.63%と基準を大きく上回っております。

### ◆自己資本比率

(単位：百万円)

項 目	平成19年3月末	平成19年9月末
<b>〈自己資本〉</b>		
出資金	1,106	1,107
利益準備金	1,106	1,106
特別積立金	16,340	17,245
次期繰越金	58	—
その他有価証券の評価差損(△)	—	115
営業権相当額(△)	—	—
<b>基本的項目 (A)</b>	<b>18,612</b>	<b>19,343</b>
再評価差額金の45%相当額	—	—
一般貸倒引当金	1,429	1,216
負債性資本調達手段等	—	—
補完的項目不算入額(△)	537	287
<b>補完的項目 (B)</b>	<b>892</b>	<b>929</b>
<b>自己資本総額 (A) + (B) = (C)</b>	<b>19,504</b>	<b>20,273</b>
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	1,564	1,564
控除項目不算入額(△)	1,564	1,564
<b>控除項目計 (D)</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>自己資本額 (C) - (D) = (E)</b>	<b>19,504</b>	<b>20,273</b>
<b>〈リスク・アセット等〉</b>		
資産(オン・バランス)項目	128,722	135,099
オフ・バランス取引等項目	2,829	2,352
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	11,282	11,282
<b>計 (F)</b>	<b>142,833</b>	<b>148,734</b>
<b>単体自己資本比率 (E) / (F) × 100</b>	<b>13.65%</b>	<b>13.63%</b>

(注) 自己資本比率は、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規程に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適切かどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第21号)に定められた算式に基づき算出しております。

### ◆自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	平成19年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額
<b>イ. 信用リスク・アセット・所要自己資本の額合計</b>	<b>137,452</b>	<b>5,498</b>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	137,452	5,498
(i) ソブリン向け	824	32
(ii) 金融機関向け	17,416	696
(iii) 法人等向け	44,586	1,783
(iv) 中小企業等・個人向け	25,706	1,028
(v) 抵当権付住宅ローン	10,950	438
(vi) 不動産取得等事業向け	5,474	218
(vii) 三月以上延滞等	4,068	162
(viii) その他	28,424	1,136
②証券化エクスポージャー	—	—
<b>ロ. オペレーショナル・リスク</b>	<b>11,282</b>	<b>451</b>
<b>ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)</b>	<b>148,734</b>	<b>5,949</b>

(注) 1. 所要自己資本の額 = リスク・アセット × 4%  
 2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引および派生商品取引の与信相当額です。  
 3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会および漁業信用基金協会のことです。  
 4. 「三月以上延滞等」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。  
 5. オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。

〈オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法〉  

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

6. 単体総所要自己資本額 = 単体自己資本比率の分母の額 × 4%

## 5 金利リスクに関する事項

### ◆金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

平成19年9月末				
運用勘定		調達勘定		総金利リスク量
貸出金	2,850	定期性預金	△ 1,532	
有価証券等	4,187	要求払預金	△ 1,094	
預け金	536	その他	—	
その他	—			
<b>運用勘定計</b>	<b>7,574</b>	<b>調達勘定合計</b>	<b>△ 2,626</b>	<b>4,947</b>

(注) 1. 金利リスクは、金融機関の保有する資産・負債のうち、市場金利に影響を受けるもの(資産として貸出金・有価証券・預け金等、負債として預金等)が、市場金利が変動した場合に発生するリスク量(経済的価値の変動)を見るものです。

当金庫では、金利ショック(金利変動幅)を99パーセンタイル値(\*)で計測しております。

2. 要求払預金(当座、普通預金等)は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出されるものですが、長期間引き出されることなく金融機関に滞留する預金をコア預金と定義しております。当金庫では、要求払預金額の50%相当額をコア預金として残存期間2.5年に設定してリスク量を算定しています。

3. 総金利リスク量は、運用勘定の金利リスク量と調達勘定の金利リスク量とを相殺して算定します。

運用勘定の金利リスク量(7,574百万円) + 調達勘定の金利リスク量(△2,626百万円)

\*99パーセンタイル値

日々の市場金利を1年前の市場金利と比較し、その金利変動幅データを5年分抽出します。そのデータを昇順に並べ替え、上から99%の位置にある値を金利ショック値として採用します。

### トピックス(平成19年度上半期)

4月	松本市市制施行100周年記念事業への協賛、職員の継続的参加
	小学校の新1年生へ「交通安全の黄色いハンカチ」を配布
	「がんばれ信濃グランセローズ! 応援キャンペーン」実施
5月	松本市市制施行100周年記念定期積金「きらめき100彩」の取扱い開始
6月	懸賞付定期預金「ジャンボ12th」の取扱い開始
	「信用金庫の日」記念事業 「献血」「SHINKIN愛の募金」実施
	しんきん同友会、イーグルクラブ協賛春季講演会の開催(講師 藤澤久美氏)
	「団塊の世代向けキャンペーン(セカンドストーリー)」取扱い期間延長
	総代定年制導入
7月	しんきんフリーローン「ステップα」取扱い開始
	国民年金保険料等の預金口座取引記録の無料発行開始
8月	夏まつり「松本ぼんぼん」に参加
	店外ATMへの監視カメラシステムの配備
	個人向けインターネットバンキングでの携帯電話サイトの取扱い開始
9月	松本市ノーマイカーデー運動への参加

### キャッシュカードによる犯罪防止への取り組み

当金庫では、偽造・盗難等によるキャッシュカードの不正利用を未然に防ぎ、お客様がより安全にご利用いただけるよう、次のようなセキュリティ機能の充実強化を図っております。

- 偽造や不正読み取りが困難なICカードと、生体認証(手のひらの静脈)によってご本人様を確認する最新のシステムを全ATMに装備しております。  
ご利用いただくためには、「生体認証機能付ICカード」への変更が必要となります。
- ATMでキャッシュカードの暗証番号の変更ができます。(類推されやすい数値はご指定いただけません。)
- カードの種類によってATMにおける1日あたりのご利用限度額を設定しております。また、お客様からのお申し出により、限度額を変更することも可能です。



## 店舗のご案内

(平成19年11月1日現在)

店名	住所	電話番号
<b>松本市</b>		
本店営業部	松本市丸の内1番1号	0263(35)0001
本町支店	松本市深志2丁目3番9号	0263(32)5670
浅間温泉支店	松本市浅間温泉1丁目29番12号	0263(46)2220
西支店	松本市渚2丁目4番1号	0263(25)6450
中町支店	松本市中央3丁目11番3号	0263(32)6320
南支店	松本市宮田4番2号	0263(26)2233
村井支店	松本市大字芳川村井町1361番地1	0263(58)4080
北支店	松本市桐1丁目2番36号	0263(35)5525
二子支店	松本市大字笹賀5213番地1	0263(26)8811
島内支店	松本市大字島内4588番地1	0263(47)3000
清水支店	松本市清水1丁目9番8号	0263(34)2200
つかま支店	松本市筑摩2丁目8番5号	0263(27)0300
四賀出張所	松本市会田589番地	0263(64)2950
梓川支店	松本市梓川倭907番地1	0263(78)6000
<b>塩尻市</b>		
塩尻支店	塩尻市大門8番町2番13号	0263(52)1180
広丘支店	塩尻市大字広丘原新田215番地58	0263(52)5800
<b>大町市</b>		
大町支店	大町市大町3206番地6	0261(22)1600
<b>安曇野市</b>		
穂高支店	安曇野市穂高5964番地5	0263(82)3100
明科支店	安曇野市明科中川手3760番地2	0263(62)3201
梓橋支店	安曇野市豊科高家5286番地1	0263(72)0133
豊科支店	安曇野市豊科4272番地10	0263(72)7007
<b>東筑摩郡</b>		
波田支店	東筑摩郡波田町9812番地6	0263(92)3077
山形出張所	東筑摩郡山形村1721番地7	0263(98)3820
筑北支店	東筑摩郡麻績村麻4106番1	0263(67)4000
<b>北安曇郡</b>		
池田支店	北安曇郡池田町大字池田4170番地	0261(62)3101
白馬支店	北安曇郡白馬村大字北城1330番地1	0261(72)3790
松川支店	北安曇郡松川村5794番地491	0261(62)6111
<b>木曽郡</b>		
木曽福島支店	木曽郡木曽町福島6169番地1	0264(22)2487

この街と生きていく



〒390-0873 長野県松本市丸の内1番1号  
TEL 0263-35-0001

[ホームページ] <http://www.matsumoto-shinkin.jp/>